

## 外国語学部

**岩本 和良**

**講演**

1. 岩本和良：イントネーションの重要性。藤嶺学園藤沢高等学校，藤沢，2018年9月20日。
2. 岩本和良：大学で学ぶ・英語を学ぶ。正則高等学校，八王子，2018年11月26日。

**その他（学会等および社会における主な活動）**

1. （審査）岩本和良：博士論文外部審査員。国際基督教大学，三鷹，2019年1月29日。

**宇佐美 貴浩**

**講演**

1. 宇佐美貴浩：危機管理概論～危機発生のメカニズムとその対応について～。株式会社ローソン本社，東京，2018年9月24日。

**その他（学会等および社会における主な活動）**

1. （企画・運営）写真供養感謝祭。神奈川県鎌倉市浄智寺。2018年11月10日。

**黒田 有子**

**論文**

1. 黒田有子：『ピエール』のランドスケープ覆されたサドル・メドウズ。杏林大学外国語学部紀要 31: 1-10, 2019年3月。

**齋藤 智志**

**講演**

1. 齋藤智志：ショーペンハウアーにおける超越論哲学と自然哲学。「ニーチェにおける科学主義と反科学主義の再検討—ショーペンハウアーとの対比のなかで」第2回研究会，青森，2018年8月26日。
2. 齋藤智志：ショーペンハウアー vs ニーチェ—意志の否定か、意志の肯定か？—。むつ市市民講座，むつ，2018年8月26日。

**論文**

1. 齋藤智志：ショーペンハウアー哲学は意志形而上学か？。実存思想論集 XXXIII: 61-79, 2018年7月。
2. 齋藤智志：ショーペンハウアーの〈批判史学〉。理想 702: 14-24, 2019年3月。

**その他（学会等および社会における主な活動）**

1. （報告）齋藤智志：心情・万有在神論・神秘主義。ディルタイ研究 29: 6-11, 2018年11月。

**その他（団体役員）**

1. （理事・協会誌編集委員）日本ショーペンハウアー協会
2. （理事・協会誌編集委員）日本ディルタイ協会
3. （理事）実存思想協会
4. （委員）三鷹市生涯学習審議会
5. （委員）三鷹市社会教育委員

**坂本 ロビン**

**講演**

1. 坂本ロビン：青い目から見た日本。いきが川越

学園講演会，川越，2018年6月27日。

2. 坂本ロビン：高大接続における AP プログラム導入の価値と課題。日本アドバンスド・ブレイスマント推進協議会，東京，2018年8月25日。
3. 坂本ロビン：杏林大学におけるグローバル×高大接続について。AP大学合同シンポジウム，広島，2018年9月11日。
4. Robin Sakamoto: Embedding Global Learning through Episodic Change. Global Engagement and Spaces of Practice: Exploring Global Challenges across Disciplinary Boundaries Conference, USA, 2018年10月12日。
5. 坂本ロビン：地球市民講座意見交換会，三鷹国際交流協会，三鷹，2018年12月11日。
6. 坂本ロビン：杏林大学におけるグローバル×高大接続について。APフォーラム，松本，2019年3月7日。

**その他（団体役員）**

1. （委員）宮崎国際大学外部評価委員会
2. （理事）三鷹国際交流協会
3. （委員）みたか国際化円卓会議

**詹 満江**

**講演**

1. 詹満江：日本詩人咏薛涛。成都薛涛研究会第九回学術研討会，四川師範大学，成都，2018年6月9日。

**論文**

1. 詹満江：日本漢詩に詠じられた薛涛。杏林大学外国語学部紀要 31: 1-13, 2019年3月。

**高木 眞佐子**

**講演**

1. 高木眞佐子：John Hardyng, a Spy and a Forger—もうひとつの真実。日本英文学会第90回全国大会シンポジウム第5部門「偽作、贋作、改作—中世、そして中世を超えて」，東京，2018年5月19日。
2. Masako Takagi: The Reception and Development of Malory Scholarship in Japan. Symposium King Arthur's Afterlife: The Reception of the Arthurian Legend, the History Communication Society and the International Arthurian Society Japan, Tokyo, 9th June 2018.
3. Masako Takagi: William Caxton and Two Exemplars: The *Chronicles of England and Nova Rhetorica*. The Bibliographical Society Lecture, U.K., 15th Jan 2019.

**論文**

1. Masako Takagi: Daniel Wakelin, Scribal Correction and Literary Craft: English Manuscripts 1375-1510. *Studies in Medieval English Language and Literature* 33: 85-90, 2018年8月。
2. 高木眞佐子：ジョン・ハーディング，年代記作家であり贋作者。書物学 14: 6-15, 2018年12月。
3. 高木眞佐子：キャクストンとブルージュ。杏林大学外国語学部紀要 31: 11-24, 2019年3月。

## その他（団体役員）

1. （評議員）日本中世英語英文学会
2. （副会長）国際アーサー王学会日本支部
3. （委員）日本中世英語英文学会研究助成委員会
4. （委員）八王子市「伝統文化ふれあい事業」

## 張 弘（宮首 弘子）

### 講 演

1. Tsutomu Kitajima, Hiroko Miyakubiほか：Factors associated with perceived access and utilization of HIV testing services among international students studying in Japanese language schools in Tokyo. 22nd International AIDS Conference, Nederland, 23-27th July 2018.
2. Tsutomu Kitajima, Hiroko Miyakubiほか：Toward improving access to HIV testing and treatment among non-Japanese residents in Japan: the result of the seminar for producing medical interpreters functional for HIV infections. The 50th Asia-Pacific Academic Consortium for Public Health conference, Malaysia, 12-14th September 2018.
3. 張弘（宮首弘子）：通訳基礎トレーニング法. 日中翻訳文化教育協会主催, 三鷹, 2018年9月29日.
4. Tsutomu Kitajima, Hiroko Miyakubiほか：Factors associated with perceived risk and knowledge of Tuberculosis among international students studying in Japanese language schools in Tokyo. 2018 American Public Health Association Annual meeting, USA, 10-14th November 2018.
5. Tsutomu Kitajima, Hiroko Miyakubiほか：Factors associated with perceived access and utilization of Tuberculosis diagnosis and treatment services among international students studying in Japanese language schools in Tokyo. 2018 American Public Health Association Annual meeting, USA, 10-14th November 2018.
6. 沢田貴志, Shakya P, 宮首弘子, 北島勉：結核とHIVの動向との関連で見た日本語学校留学生の属性の変化. 第33回日本国際保健医療学会学術大会, 東京, 2018年12月1-2日.
7. 北島勉, 沢田貴志, 宮首弘子, Shakya Prakash：都内日本語学校の留学生のHIVに関する主観的感染リスクとHIV検査受検の状況. 第32回日本エイズ学会学術集会, 大阪, 2018年12月3日.

### 論 文

1. 梶本祐介, 北島勉, 沢田貴志, 宮首弘子：HIV感染に対するPre-Exposure Prophylaxis (PrEP)の費用対効果に関する文献レビュー. 日本エイズ学会誌 20-2：101-105, 2018年5月.
2. 張弘（宮首弘子）：医療通訳者研修におけるロールプレイの定量的評価の試みⅡ. 杏林大学外国語学部紀要 31：53-74, 2019年3月.

### 著 書

1. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？②. まいにち中国語2018年5月号：104-106, 東京, NHK出版, 2018年4月.
2. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？③. まいにち中国語2018年6月号：104-106, 東京, NHK出版, 2018年5月.
3. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？④. まいにち

中国語2018年7月号：104-106, 東京, NHK出版, 2018年6月.

4. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？⑤. まいにち中国語2018年8月号：104-106, 東京, NHK出版, 2018年7月.
5. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？⑥. まいにち中国語2018年9月号：104-106, 東京, NHK出版, 2018年8月.
6. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？⑦. まいにち中国語2018年10月号：104-106, 東京, NHK出版, 2018年9月.
7. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？⑧. まいにち中国語2018年11月号：104-106, 東京, NHK出版, 2018年10月.
8. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？⑨. まいにち中国語2018年12月号：104-106, 東京, NHK出版, 2018年11月.
9. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？⑩. まいにち中国語2019年1月号：104-106, 東京, NHK出版, 2018年12月.
10. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？⑪. まいにち中国語2019年2月号：104-106, 東京, NHK出版, 2019年1月.
11. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？⑫. まいにち中国語2019年3月号：104-106, 東京, NHK出版, 2019年2月.
12. 張弘：10の扉 中国語で何と言う？⑬. まいにち中国語2019年4月号：104-106, 東京, NHK出版, 2019年3月.

### その他（学会等および社会における主な活動）

1. （講師）通訳基礎トレーニング法. 感染症医療通訳基礎講座Ⅰ, 東京, 2018年11月24日.
2. （講師）感染症医療通訳基礎トレーニング・ロールプレイの指導. 感染症医療通訳基礎講座Ⅱ, 東京, 2018年11月25日.
3. （翻訳）外国人対象のHIV検査ポスター. 新宿保健所, 2019年1月20日.
4. （翻訳）HIV検査受検者アンケート. 新宿保健所, 2019年1月20日.

### 特許等知的財産関係、報告書等

1. 北島勉, 宮首弘子ほか：厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策事業「外国人に対するHIV検査と医療サービスへのアクセス向上に関する研究」30年度総括・研究報告書, 2019年3月.

## 長谷川 弘子

### 論 文

1. 長谷川弘子：エッカーマンによるゲーテの箴言集編集の意図－『ゲーテ遺稿集』（1832-1842）における〈箴言と省察〉－. 杏林大学外国語学部紀要 31：75-93, 2019年3月.

## 真野 靖久

### 講 演

1. 真野靖久：チーム力増強セミナー. 立命館大学衣笠学生オフィス, 京都, 2019年1月11日.

Iain Lambert

論文

1. Iain Lambert: Make you see am now: Japanese, bilingual, and English as Mother Tongue reading strategies when dealing with non-standard varieties of English. 杏林大学外国語学部紀要 31: 95-120, 2019年3月.

嵐 洋子

講演

1. 嵐洋子, 阿部新, 田川恭識: 大学の英語教育と連携した日本語教師養成プログラムの開発—初級日本語教育における媒介語としての英語使用—. 日本語教育学会春季大会, 府中, 2018年5月27日.
2. 嵐洋子: 英語を媒介語とした初級日本語の指導. 多様化する日本語教育 第2回研究会, 府中, 2019年1月25日.
3. 嵐洋子, 倉林秀男, 田川恭識: 入門・初級の日本語授業における媒介語としての英語使用の実態—授業動画の分析を通して—. 第52回日本語教育方法研究会, 三鷹, 2019年3月23日.

論文

1. 嵐洋子, 倉林秀男, 阿部新, 田川恭識, アダムスジョージ, ワー由紀: 日本語教育における媒介語としての英語使用. 杏林大学研究報告 36: 13-25, 2019年3月.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. みんなの音声プロジェクト(日本語音声教育・音声学の普及, 情報共有を目的としたプロジェクト)

その他(教育内容・方法の工夫)

1. (研究代表者) 科学研究補助金(若手研究(B)) 「英語教育と連携した日本語教師養成プログラム開発のためのデータベース構築と教育実践」
2. (研究分担者) 科学研究補助金(基盤研究(B)) 「地域語の聞き取り能力を向上させるe-learningシステムの開発と方法論の構築」(研究代表者: 馬場良二)

井手 拓郎

論文

1. 井手拓郎: まちづくりリーダーの発達影響要因とその構造に関する分析. 日本建築学会計画系論文集 83-753: 2239-2248, 2018年11月.
2. 松永佳澄, 井手拓郎: 歴史文化観光を目的とする日本人国内観光者の観光動機. 観光研究 30-2: 53-58, 2019年3月.

その他(教育活動上特記すべき事項)

1. スポーツスタディ(ネイチャーキャンプ). 立教大学全学共通カリキュラムセンター.
2. (他大学出講) ウエルネス福祉演習. 立教大学コミュニティ福祉学部.

千野 万里子

論文

1. 千野万里子: 叶圣陶の言語について(2)—修正前と後から探る普通話の特徴, “没”“没有”の書き換

えを中心に—. 杏林大学外国語学部紀要 31: 121-140, 2019年3月.

鄭 英淑

論文

1. 鄭英淑: 近代的意味の「簿記」の成立. 杏林大学外国語学部紀要 31: 141-152, 2019年3月.

西山 桂子

講演

1. 西山桂子: フードビジネスにおける食材調達の仕事—ホテル料飲部門ではどのように食材が仕入れられているか—. 相模女子大学高等部, 相模原, 2018年7月7日.
2. 西山桂子: 外国人の見た日本の食. グローバル関連科目夏季集中講座(科目B「英語をとりまく多彩な学問」), 三鷹, 2018年8月23日.
3. 西山桂子: ホテル産業分析の基本的枠組み. 京都大学経営管理大学院, 京都, 2018年10月18日.
4. 西山桂子: ホテル市場分析—京都のホテルマーケット—. 京都大学経営管理大学院, 京都, 2018年10月18日.

古本 泰之

講演

1. 古本泰之・井上晶子: 東日本大震災被災地域での復興期活動における内部人材・外部人材の活用・ネットワーク化に関する比較研究. 杏林CCRCフォーラム, 三鷹, 2019年2月23日.

論文

1. 古本泰之・井上晶子: 地域を舞台とした教育と活動を通じた学生の学び—大学COC事業の展開を通して—. 杏林大学研究報告 36: 33-49, 2019年3月.
2. 古本泰之: 日本における観光資源としての「美術」に関する文献についての時系列分析. 杏林大学外国語学部紀要 31: 153-178, 2019年3月.

その他(学会等および社会における主な活動)

1. (コーディネーター) 語り合おう! つながろう! 大学・学生との情報交換会 Part2. 三鷹ケアネット合同事業, 三鷹, 2018年12月2日.
2. (コーディネーター) 大学コンソーシアム八王子における地域活動の意義. 大学コンソーシアム八王子設立10周年記念シンポジウム シリーズII, 八王子, 2019年2月17日.

その他(教育活動上特記すべき事項)

1. ゼミナール1・2: 大学コンソーシアム八王子『学生企画事業補助金 指定課題部門』受託「MICEで活用できる「観光地八王子」に関する調査・研究」(担当教員)

その他(団体役員)

1. (理事・総務委員長) 日本観光ホスピタリティ教育学会
2. (選考副委員長) 三鷹市町会等地域自治組織活性化事業選考委員会
3. (委員) 道の駅八王子滝山運営委員会
4. (部会長) 大学コンソーシアム八王子・産学公連

携部会

5. (会長) 八王子市伝統文化ふれあい事業実行委員会
6. (委員長) 調布市ふれあいの家候補者選定審査委員会

### 八木橋 宏勇

#### 講演

1. 八木橋宏勇ほか：合意形成はいかにしてなされるかースポーツの戦術決定に関わる言語行動ー。第4回NIK日本語研究会 杏園祭特別発表会，三鷹，2018年10月6日。
2. 八木橋宏勇：〈文章〉の言語学～良文・悪文・文章の作法～①。八王子学園都市大学いちよう塾，八王子，2019年1月28日。
3. 八木橋宏勇：〈文章〉の言語学～良文・悪文・文章の作法～②。八王子学園都市大学いちよう塾，八王子，2019年2月4日。
4. 八木橋宏勇：〈文章〉の言語学～良文・悪文・文章の作法～③。八王子学園都市大学いちよう塾，八王子，2019年2月18日。
5. 八木橋宏勇：選手間コミュニケーションの対照研究ー試合中の戦術決定はいかになされているかー。社会言語科学会第43回大会公開シンポジウム「東京オリンピック・パラリンピックと社会言語科学」，筑波，2019年3月16日。

#### 論文

1. 富田泰彦・八木橋宏勇・江頭説子・加藤雅江：Constructing Systems of Community Involvement through Children's Community Spaces. 杏林大学研究報告 36：1-11，2019年2月。
2. 八木橋宏勇：英語ライティング指導におけるテンプレートの活用ー日英語の好まれる談話展開とその内在化ー。杏林大学外国語学部紀要 31：179-191，2019年3月。

#### その他（学会等および社会における主な活動）

1. (企画・運営) 小学校英語ー教科化に向けて変わること、変わらないことー。NPO法人地球ことば村ー世界言語博物館主催・慶應言語教育研究フォーラム共催，東京，2018年5月19日。
2. (企画・運営) 会話の中でのことばの学びの諸相。「言語と人間」研究会2018年度第1回例会，東京，2018年5月20日。
3. (講義) ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション。東京，田園調布雙葉中学高等学校，2018年5月23日。
4. (企画・運営・司会) ふたつの文化の間で育つーバイリンガルの子どもたち(桐島洋子氏講演会)。NPO法人地球ことば村ー世界言語博物館主催・慶應言語教育研究フォーラム共催，東京，2018年6月16日。
5. (企画・運営) メディア・ディスコース研究の可能性を探る。「言語と人間」研究会2018年度第2回例会，三鷹，2018年7月1日。
6. (講義) ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション。東京都立福生高等学校，福生，2018年7月13日。
7. (講義) 日本語の感覚から英語の感覚へー言語が異なれば見ている世界も違うのかー。グローバル関連科目夏季集中講座(科目B「英語をとりまく多彩な学問」)，三鷹，2018年8月23日。

8. (企画・運営) 認知言語学セミナー。日本認知言語学会主催，浜松，2018年9月7日。
9. (運営) 日本認知言語学会第19回全国大会。浜松，2018年9月8日，9日。
10. (講義) ジブリ映画字幕翻訳から学ぶ異文化間コミュニケーション。工学院大学附属中学校・高等学校，八王子，2018年10月13日。
11. (企画・運営) 日本語用論学会第21回大会。三鷹，2018年12月1日，2日。
12. (企画・運営・司会) ジョン万次郎の秘話・逸話(直系5代目中濱京氏講演会)。NPO法人地球ことば村ー世界言語博物館主催・慶應言語教育研究フォーラム共催，東京，2018年12月15日。
13. (運営) 日本英学史学会第527回例会。三鷹，2018年1月5日。
14. (監修) 世界のことば検定。第14回MIFA国際交流フェスティバル，目黒，2019年1月19日。
15. (企画・運営) この地でポライトネスを考えることの意味を考える。「言語と人間」研究会2018年度特別講演会，三鷹，2019年1月27日。
16. (企画・運営) ことばのワークショップ。「言語と人間」研究会2018年度春期セミナー，伊東，2019年3月9日，10日。

#### その他（教育内容・方法の工夫）

1. (研究代表者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「用法基盤モデルに基づく英語ライティング用教材『テンプレート』の開発」
2. (研究分担者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「聖書イデオロギの生成と翻案の通時的研究」(研究代表者：橋本功)
3. (研究分担者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「言語習得理論に基づく小学校英語教育のボトムアップ型学習モデルの構築」(研究代表者：菅井三実)
4. (研究分担者) 科学研究補助金(基盤研究(C))「伝統的心性の自覚から異文化コーディネーターとしての成長を促す英語教育法研究」(研究代表者：遠山菊夫)
5. (研究分担者) 健康知識・教育に係る公募助成(公益財団法人日本健康アカデミー)「超高齢社会の死生学教育の教材開発ーエリザベス・キュプラーロスの未公開映像資料教材化の試み」(研究代表者：蒲生忍、研究分担者：下島裕美・八木橋宏勇)

#### その他（団体役員）

1. (理事・事務局代表) 日本認知言語学会
2. (理事・総務/学会誌編集) 日本文体論学会
3. (理事・事務局) ことわざ学会
4. (大会運営委員) 日本語用論学会
5. (事務局長) 「言語と人間」研究会
6. (理事・企画検討委員会委員長・電子出版部編集長) NPO法人地球ことば村世界言語博物館
7. (外部委員) 独立行政法人国際観光振興機構(日本政府観光局)

#### その他（教育活動上特記すべき事項）

1. (他大学出講) 英語学Ⅲ・Ⅳ(認知言語学)。慶應義塾大学文学部。
2. (他大学出講) 英語第Ⅰ。慶應義塾大学法学部。
3. (他大学出講) 英語ライティング5。慶應義塾大学通信教育部。(夏期集中)

4. (他大学出講) プレゼンテーションイングリッシュ・観光英語. 日本女子大学.
5. (他大学出講) 英語学概論. 信州大学人文学部.  
(夏期・冬期集中)

#### 海谷 千波

##### 論文

1. 関澤浩一, 亀崎路子, 海谷千波, 渡辺剛: 三鷹市・武蔵野市・羽村市の小中学校におけるインターンシップ実践報告(2017年度)ー養護教諭を目指す杏林大学保健学部のインターンシップ実施学生を対象とした質問紙調査からー. 杏林大学教職年報 6: 15-27, 2018年2月.

#### 小林 輝美

##### 講演

1. 小林輝美: 自己の映像を利用した英語プレゼンテーション改善ーフィードバック方法の違いによる感じ方の検証. 日本教育工学会第34回全国大会, 仙台, 2018年9月29日.
2. 小林輝美: 自己の映像を利用した英語プレゼンテーション改善ー映像撮影者の有無による自己評価の比較ー. 日本教育工学会研究会, 福井, 2019年3月9日.
3. 小林輝美: 自己の映像を利用したプレゼンテーション改善に関する研究ー映像撮影者の有無による自己評価の比較ー. 教育テスト研究センター成果報告会, 新宿, 2019年3月26日.
4. 小林輝美: 児童英語教育実習. 八王子学園都市大学いちよう塾, 三鷹, 2018年9月~2019年1月.

##### 論文

1. 小林輝美: 英語プレゼンテーションを撮影した自己の映像を活用するための視聴方法の検証ー1人とペアによる映像視聴時の自己評価を比較ー. 学習情報研究論文誌 263-5: 48-53, 2018年7月.
2. 小林輝美: 自己の映像を利用した英語プレゼンテーション改善に関する研究ーフィードバック方法による違いの検証ー. 教育テスト研究センター年報 3: 43-45, 2018年7月.

#### 藤田 由香利

##### 論文

1. 藤田由香利: 中国語学習者の言語学習ストラテジー選択における一考察(2). 杏林大学外国語学部紀要 31: 193-207, 2019年3月.

##### その他(学会等および社会における主な活動)

1. (報告書) 平成29年度「日英中トライリンガル育成のための高大接続」: 大学教育再生加速プログラム テーマⅢ(高大接続)事業報告書, 2018年7月.